

日時 令和4年9月21日（水）午後7時から午後9時10分
場所 松平交流館 大会議室
出席者 地域会議委員14名（欠席2名）、策定部会委員5名（途中参加）、
福祉総合相談課3名、事務局5名、傍聴者2名

【内容】

1 会長あいさつ

2 議題

(1) 避難行動要支援者（高齢者、障がい者等）への避難支援の実効性を高める取組みについて

① 諮問書の受け渡し

松平地域会議会長と福祉総合相談課課長で諮問書を受け渡しが行われた。

② 諮問案件の説明

福祉総合相談課担当者から諮問案件の説明が行われた。

③ グループワーク

3グループに分かれて、グループワークを実施した。今回の話し合いの内容をもとに、安心安全分科会等で協議し、答申書案を事務局にて作成し、10月地域会議で提示していく。各グループから出た意見は以下のとおり。

『個別支援台帳の作成における課題』

- ・ 資料をファイルするだけの説明会になっているので、時間をしっかりと確保して、丁寧な説明会が必要
- ・ 個人情報の取扱いが難しいので、ファイルするだけになりがちである
- ・ 不同意者をどうしていくかというのも考えていかなければならない
- ・ 区長と民生委員だけでなく、全体で取り組めるような組織作りが大事
- ・ ひとり暮らし高齢者だが、元気な方で個別支援台帳を作る必要があるかどうか迷うケースがあるため、申請時に個別支援台帳ができるように申請してもらう
- ・ 組長や民生委員らに回覧板や総会等を利用して、個別支援台帳について知る機会を増やしていく
- ・ 個別支援台帳の大切さ（何のために使い、ないとどうなるか）をまだわかっていないと思われるので、区長はじめ支援者に理解してもらえれば、作成が進んでいくと思う
- ・ プライバシー性が高いので、取り扱いのルールを決めるなど、方法を自治区任せにしない
- ・ 個別支援台帳作成に係る関係者（区長や民生委員、消防団など）で情報共有の場をつくることで作成が進む
- ・ 個別支援台帳と言われてもわかりづらいので、わかりやすい説明ツールを作成する
- ・ 地域支援者の役割説明が難しい（お願いする側も引き受ける側も難しい）

『自地域で取組が可能な個別支援台帳の活用方法』

- ・ 自治区や自主防災会の規約に落とし込んで、区長の負担の軽減も考えつつ、関係者への年1回の見直し、周知を実施するようにしていく
- ・ 平日昼間に動くことができる人が活用できるように区民会館への配架、地元の協力できる人への呼びかけをする
- ・ 安否確認の際に使える
- ・ 組長さんなどが要支援者への声掛けで使用する
- ・ 地域の防災体制の話し合いの場での活用
- ・ 要支援者と支援者が災害時にどうするか話し合う場を設ける

(2) 第2次松平地域まちづくり構想 概要版及び令和5年度事業計画書について

①策定部会長のあいさつ

②概要版説明

事務局にて、第2次まちづくり構想概要版の説明を行った。

③令和5年度事業計画書説明

事務局にて、令和5年度事業計画書の説明を行った。

④内容協議

- ・空き家になれば人気があるので、地道に進めていくしかない。居住しているうちから、今後空き家になった時に備えて説明を行っていく。長沢町は松平地区内で高齢化率がトップである。最近、若い夫婦が引っ越してきた。今一番過疎化している長沢町が盛り上がっていくことで、松平全体の希望になっていくのではないかと。住民と行政が絡んでやっていくことが大切である。
- ・地域全体として高齢化が進んでおり、農地が余っている状況である。手入れがされていないと、景観もよくない。これを、各自治区で解決していくのは、非常に難しくなっている。実践計画にも挙げられてはいるが、今の住民の年齢から考えてもスピードを速めて実施してほしい。10年後には、今よりもさらに悪化してしまい、人に貸すのがさらに難しく、住んでいる人以外が管理するような状況になるだろう。豊田の街中には農地を探している50代夫婦もあり、子育てがひと段落し、住む場所含めて、探している。ただ、農地を借りようにも、貸してくれない現状もある。20代の若い人たちを呼ぶのとあわせて、50代の第2の人生を考えるような人たちの場所を設けるのも大事だと考える。
- ・子育てについて、話し合いをしたが、どういう支援をしてほしいかは、個人差が大きく、なかなか難しい。命の教育のような、先進的な教育ができればよいと思う。学校に任せてしまうのではなく、子どもが自分自身を大事だと思って大きくなれるような取組ができればいいな、と思う。
- ・お野人会で活動しており、地域を巻き込んで地域を活性化することの延長で今がある。市長との意見交換会で子どもの心に残るような取組のヒントをもらえればと思う。

(3) 10月26日市長との意見交換会について

事務局にて、10月26日市長との意見交換会について、説明した。

(4) わくわく事業団体「バンブー」変更交付申請について

事務局にて申請内容の説明を行った後、会長による採決の結果、採択となった。

(5) 11月1日発行分地域会議だよりについて

意見のある方は、9月30日（金）までに事務局に連絡。

3 報告

(1) 各分科会からの報告

添付の会議録を各自確認しておく。

次回会議について

- ・日 時：令和4年10月26日（水） 午後7時から
- ・場 所：松平交流館 大会議室
- ・議 題：市長との意見交換会 など

次回分科会開催日

- ・安心安全分科会 10月11日（火）午後7時から
- ・まちづくり構想策定部会 10月26日（水）午後7時から